

氏名	東口 晴菜	部署	看護学科	職名	助手
研究分野	成人看護学				
学位	修士（看護学）				
学歴	2010年埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科卒業、2020年埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科博士前期課程修了				
経歴	2010年日本赤十字社医療センター看護師、16年株式会社MICメディカル臨床開発モニター、17年～埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助手				
所属学会（役職）	日本看護科学学会、日本看護学教育学会、ニューロサイエンス看護学会、SPU学会				

【2022年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月	
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし						
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	看護場面での看護学生の情報獲得と思考過程の特徴－視線分析を用いた看護師との比較－	共同	第32回日本看護学教育学会、オンライン開催		○會田みゆき、常盤文枝、山岸直子、金さやか、東口晴菜	2022年8月	
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし						
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間		
1	科研 基盤研究 (C)	中堅看護師の教育力深化を目指したアクティブラーニング型研修の開発と評価		研究分担者	2018～2023		
2	科研 基盤研究 (C)	視線分析を用いた多重課題における臨床推論力を高める教育プログラムの開発		研究分担者	2020～2023		
3	科研 基盤研究 (C)	急性期の高次脳機能患者と家族への医療アクセシビリティを高める看護支援モデル開発		研究代表者	2021～2023		
3. 教育業績							
(1) 講義							
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	成人看護学Ⅰ		8	・授業がスムーズに行えるよう授業補助を実施した。 ・「回復期・リハビリテーション期にある人の健康レベルからみた健康障害の特徴」の講義を担当し、学生の理解を深めるため双方向の授業を実施した。			
2	外科学		15	・授業が円滑に進むよう必要物品の準備や授業補助を実施した。			
(2) 演習							
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	臨床実践看護		15	技術演習を担当し、準備・運営を行った。学生が自主性をもって参加できるように支援した。			
2	成人看護学Ⅲ		15	・技術演習を担当し、企画・運営を行った。学生が主体性をもって参加できるよう支援した。 ・「運動機能障害をもつ患者の看護」に関する講義を担当し、学生の学習が深まるよう映像教材の仕様や、小テストの実施などを行った。			
3	成人看護学Ⅳ		15	・技術演習を担当し、企画・運営を行った。学生が主体性をもって参加できるよう支援した。			

4	成人看護学Ⅴ		30	<ul style="list-style-type: none"> ・技術演習を担当し、企画・運営を行った。学生が主体性をもって参加できるよう支援した。 ・看護過程における小グループ演習ではチューターとして参加し、学生自身が自ら学びグループディスカッションが活発となるようサポートを実施した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学実習Ⅰ		2022.5～2022.6	3年次生を対象とし、計4週間学内にて実習指導を行った。結果として、指導学生全員が療養支援の基礎的能力を養うという学習目標を達成できた。
2	成人看護学実習Ⅱ		2022.5～2022.6	3年次生を対象とし、計4週間学内にて実習指導を行った。結果として、指導学生全員が療養支援の基礎的能力を養うという学習目標を達成できた。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	該当なし		主指導 0名	副指導 0名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	該当なし			
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			